Wireless **Co2** Recorder RTR-576 取扱説明書

お買い上げありがとうございます。 本書をお読みいただき正しくご使用ください。

RTR-576 パッケージ内容



- ・ワイヤレスCO2レコーダ RTR-576
- 温湿度センサ THA-3001
- ・ACアダプタ AD-06A1
- ・USB Mini-B通信ケーブル US-15C
- ・単3アルカリ電池×4 ・取扱説明書一式(保証書含む)

RTR-576-S パッケージ内容



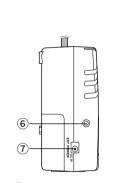
- ・ワイヤレスCO2レコーダ RTR-576 ・高精度温湿度センサ SHA-3151
- ・ACアダプタ AD-06A1
- ・USB Mini-B通信ケーブル US-15C
- ・単3アルカリ電池×4 ・取扱説明書一式(保証書含む)

株式会社 テイアンドデイ

https://www.tandd.co.jp/

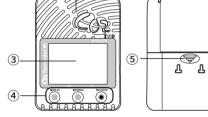
© Copyright T&D Corporation. All rights reserved 2023.11 16504800031 (第11版) 再生紙を使用しています。

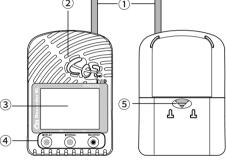
各部の名称と液晶画面



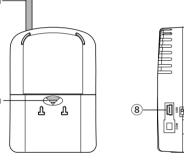
① アンテナ ② CO2センサエリア(内蔵)

③ 液晶画面





④ 操作ボタン 〈DISPLAY〉ボタン 〈INTERVAL〉ボタン 〈REC/STOP〉ボタン ⑤ 電池フタ



⑥ 温湿度センサコネクタ ⑦ ACアダプタコネクタ ® USBコネクタ (Mini-B) ⑨ 外部警報端子 (EXT ALM) ⑩⟨POWER⟩スイッチ



記録状態を表示します。

点灯: 記録中

点滅:予約スタート待機中

非表示:記録停止中

② 記録データ量 記録データが2000個ごとに1目盛り増えます。記録データの最大容量は8000個

❸ 通信状態

点灯: USBケーブルでパソコンに接続中

高速点滅: USB / 無線で通信中

🗿 記録モード 親機の専用ソフトウェアで設定します。

エンドレス: 記録データ数が8000個を超えると、一番古いデータから上書きして記録を続け

ワンタイム: 記録データ数が8000個に到達すると"FULL"と現在値が交互表示します。

(3) 電池マーク 電池の使用状態と電圧の状態を表示します。(詳細は右記にて)

⑥ 温度と湿度の現在値 温度(°C)と湿度(%RH)の現在値を表示します。⟨DISPLAY⟩ボタンで表示の

切り替えができます。メッセージを表示する場合があります。 / メッセージ

 CO2 濃度の現在値 / CO2濃度(ppm)の現在値を表示します。メッセージを表示する場合がありま

メッセージ

す。

設定によるメッセージ

知っておきたいメッセージと表示

REC RATA ENDLESS III ボタン操作のロック

ソフトウェアで"ボタン操作のロック"を設定しているため、本体ボタンによる 操作ができません。

ONETIME (EV) メモリオーバー

REG PATA

記録モードを"ワンタイム"に設定すると、記録データが8000個に到達した時 点で、現在値と[FULL]を交互に表示します。記録を停止し、記録データを吸い 上げてから記録を再開してください。"エンドレス"に設定すると、この状態に はなりません。

[----]が表示される



温湿度センサが外れている、接触不良、断線している、または電源を入れた ばかりのときに表示します。センサを接続しなおしても現在値表示に戻らな い場合は、センサか本体の故障が考えられます。



電源を入れたばかりのときに表示します。しばらくたっても現在値表示に戻 らない場合はセンサの故障が考えられます。また、電池電圧が不足している とCO2センサは動作しません。

ご使用にあたって



本製品の計測環境は人が暮らせる環境を対象にしています。人為的に二酸化炭素 を制御した空間 (CO2インキュベータ等) には適していません。また、屋外で測定す るときは日光、ほこり、雨、風にあたらないようにし、仕様に明記している動作環境 を守って使用してください。



本製品は一酸化炭素、酸素の測定はできません。酸欠、一酸化炭素中毒を避ける 目的、また、健康障害を避ける目的での使用はしないでください。 RTR-576を設置してから約1~2週間はCO2濃度の数値が急激に変化することがあ



ります。これはRTR-576のオートキャリブレーション機能が働いているために起こ る症状であり異常ではありません。 直射日光があたる場所、急激な温度変化のある場所での使用/保管はしないでくだ



水にぬらさないでください。結露する場所での使用/保管はしないでください。



本製品の劣化を早める原因になりますので、たばこの煙、空気中の粉じん、腐食性 ガスや爆発性・有機性ガスが発生する環境での使用/保管はしないでください。



本製品に強い衝撃を与えないでください。測定値の精度に影響が出ます。また、 ケースが割れてけがをする恐れがあります。



CO2濃度5,000ppm以上の測定値はセンサ精度保証の対象外です。



RTR-576は子機です。 親機がないと無線通信による機能はご利用になれません。 対応親機:RTR500BW, RTR500BM, RTR500BC



親機の設定が済んでからRTR-576の設定をしてください。

電池マークのみかた

電池の使用状態をみる

電池マークの点滅 / 点灯で電池の使用状態を表します。電池が入っていない場合、マークは 表示されません。

点滅(電池で駆動中):

電池残量をみる

電池だけで使用しているときは電池マークが点滅します。

点灯(外部電源で駆動中):

ACアダプタを使用しているときは電池マークが点灯します。



電池で駆動しているとき

マークが点滅

① 電池状態は良好

電池マークは電池電圧の状態を3段階で表します。

電池の交換時期

なるべく早く電池を交換してください。



電池だけで使用しているときに電池電圧が低下すると、CO2濃 度の測定・記録はできません。また、無線通信は通信エラーに なる可能性があります。



SLP

• 電池だけで使用している場合、①から②になるまでの目安はおよそ24時間です。②から③になる までの目安はおよそ24時間です。

④スリープモード (測定・記録の停止)

記録中に電池を抜く場合

開始します(60秒間)。

電池交換をせず使用を続けると、記録データを保護するために測定・記録を

• 新品の電池に交換すると現在値表示画面に戻ります。

• 記録データをパソコンに吸い上げてから、記録開始をしてください。

電池を交換せずに放置しておくと液晶画面が消え、記録データが消失しま

1. 電池のみで記録しているとき、電池を抜くとカウントを SLP

2. 記録を継続するには、カウントが終了するまでに電池を 交換するか、AC アダプタで電源を供給してください。 **3.** 60 秒以内に電源を供給しないとスリープモードになりま



(1) センサを接続する

⚠️ ご利用になる親機の専用ソフトウェアをインストールしてから RTR-576 をパソコンに接続してください。

2 電源を入れる

使い始める前に

ACアダプタ

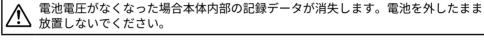
長時間測定・記録するときは付属のACアダプタをご利用くださ

単3アルカリ乾電池4本

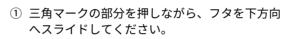
電池のみで測定・記録が可能な期間は約2日間です。ACアダプタ を使用中に停電した場合、バックアップ電源になります。

• アルカリ電池を長期間機器に入れたままにすると腐食または液漏れを 起こすことがあります。バックアップ用電源として使用する場合は 2、3年に1度の交換をおすすめします。

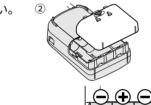
電池のセット



1. 背面の電池フタを外します。



② 持ち上げるようにしてフタを外してください。



2. 付属の電池をセットしてください。

- 同じ種類で、新しい電池を使用してください。 • +/-を間違えないようにセットしてください。
- ぬれた手でセットしないでください。
- 電池フタは確実に閉じてください。

$\bigcirc \oplus \bigcirc \oplus$

〈POWER〉スイッチを入れる

電源をセットしたら〈**POWER**〉スイッチをONの状態にしてくだ

・〈POWER〉スイッチを切る際の注意事項は「ボタン操作でできること」に 記載しています。



CO2センサのウォームアップ時間

〈POWER〉スイッチを入れてから、CO2濃度の現在値が正常に表示されるまで約1分間かか ります。

子機登録をする

親機の設定ユーティリティ*で子機登録します。RTR-576をUSB通信ケーブル でパソコンに接続し、設定ユーティリティの[子機設定]メニュー - [登録]ボタ ンから子機登録をしてください。

*[RTR500BC設定ユーティリティ]、[RTR500BW設定ユーティリティ]、[RTR500BM設定ユー

ウィザード画面が表示されたら

RTR-576をUSB通信ケーブルでパソコンに接続したとき、"新しいハードウェアの検索ウィ ザード"が起動した場合は、画面の指示に従ってUSBデバイスドライバのインストールを行う 必要があります。



- 親機の専用ソフトウェアのインストールが済んでいない場合はウィザード画面を閉じて、USB通信 ケーブルをパソコンから抜いてください
- 操作がわからない場合は、ソフトウェアのスタートメニューから[ヘルプとサポート] 「配機器を認 識しないときは] を開いてください。操作の手順を詳しく説明しています。

気圧補正について

ることもできます。

CO2 濃度の測定結果には気圧が影響しま す。高い精度が必要な測定には、記録を開 始する前に気圧補正をすることをおすすめ します。

測定場所の気圧を入力する: [気圧]のテキストフィールドに気圧(hpa)を 直接入力してください。 標高から気圧を算出する:

[子機登録]画面 気圧 1018 ♣ hPh 標高から気圧を計算する 標高 0 🛊 m ОК 気圧補正 気圧により生じるCO2濃度の誤差を補正します。 測定場所の標高(m)を入力して、気圧を求め 登録 キャンセル ヘルブ

ボタン操作でできること

親機の専用ソフトウェアで"ボタン操作のロック"を設定している場合、ボタン操 親機の専用ソノ r 作はできません。

〈REC/STOP〉ボタン:記録を開始/停止する

記録を開始する [REC] マークが表示するまで、〈REC/STOP〉ボタンを約2秒間長押



• 記録を開始すると、RTR-576内の記録データはすべて消失します。

• 予約スタートの待機中でも記録開始します。

記録を停止する

[REC] マークが消えるまで、〈REC/STOP〉ボタンを約2秒間長押し てください。



〈DISPLAY〉ボタン:現在値の表示を切り替える

 $1.\langle DISPLAY \rangle$ ボタンを1回押すごとに表示が切り替わります。

2. 表示させたい形式のところでボタンを押すのをやめます。

〈INTERVAL〉ボタン:記録間隔を確認する

記録中、予約スタートの待機中に確認できます。

1. (INTERVAL) ボタンを約2秒間長 押しすると、現在の記録間隔を表 示します。

2. ボタン操作をしなければ現在値の

| [].



〈INTERVAL〉ボタン:記録間隔の設定を変更する

記録中は設定の変更はできません。

1. 記録を停止します。

表示に戻ります。

- 2. $\langle INTERVAL \rangle$ ボタンを約2秒間長押しすると、現在の記録間隔が表示します。
- **3.**〈INTERVAL〉ボタンを1回押すごとに選択値が変わるので、設定したいところ でボタンを押すのをやめます。
- **4.** 記録を再開してください。

ソフトウェアで"ボタン操作のロック"を設定している場合、および記録中は **◇!** 〈**POWER**〉スイッチで電源を切ることはできません。

- **1.** 記録を停止します。
- **2.** $\langle POWER \rangle$ スイッチを OFF の状態にします。
- 電源がACアダプタで供給されている場合は、〈POWER〉スイッチを切ってもCO2センサは動作して います。そのため、内部で電球が時々点灯します。



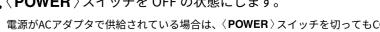


温度と湿度(上段)の現在値表示を切り替えることができます。CO2濃度(下段)は常に表示

温度と湿度を交互表示:1秒ごと交互に表示します。 温度表示

湿度表示

〈 POWER 〉スイッチを切る



• 電源が電池のみの場合は、〈POWER〉スイッチを切るとCO2センサは動作しません。

外部警報端子を使うための準備

ブザーやランプといった外部装置をRTR-576に取り付けることができます。 外部警報端子の仕様を参考のうえ、外部装置等は別途準備してください。

外部警報端子について(EXT ALM)



警報出力は① - ②間で警報出力の有効 / 無効に設定します。警報 出力が有効時、警報状態になると③ - ④間がつながって警報を出 力します。



外部警報接続ケーブル

適合コネクタ(PAP-04V-S: J.S.T 社製)に配線した外部警報接続ケーブル AC0101 を別途販 売しております。販売店または T&D オンラインショップよりお求めください。 販売店 https://www.tandd.co.jp/buy/dealer/ T&Dオンラインショップ https://shop.tandd.co.jp/

CO2センサの校正について

CO2センサには経年変化による測定値の変動に対応するため、自動、手動に よる校正機能が搭載されており、適切に設定、運用することで精度を維持す ることができます。

このうち自動校正による精度維持の仕組みをオートキャリブレーションと呼 び、この機能が有効な本体は、CO2センサが180時間の間に計測したCO2濃度 の最も低い値を大気中のCO2濃度である400ppm付近の値とみなして段階的 に補正します。常にCO2濃度が高い/低い環境で継続的に測定する場合は、 オートキャリブレーションをOFF(無効)に切り替えて測定してください。

- 工場出荷時はオートキャリブレーションがON(有効)になっています。
- 詳細な操作手順および手動校正の方法についてはヘルプを参照してください。 [RTR500Bシリーズヘルプ] - [子機RTR-574/576] - [校正/調整機能] マニュアル/ヘルプ https://www.tandd.co.jp/manual/

困ったとき・詳細情報は - ヘルプとサポート

親機のソフトウェアをインストール後、表示されるメニューの[ヘルプ とサポート]には、画面やイラストを使ったわかりやすい解決策や、よ くある質問など、本書に記述されていない詳しい操作方法を記載して います。

ユーザ登録・サポート: 弊社Webサイトのサービス/サポートの案内ページが開きます。

基本ガイド(pdf): 親機の基本ガイドをPDFファイルで記載しています。

機器を認識しないときは: 本書 使い始める前に - [STEP3]のUSBデバイスドライバをインストール

する手順や確認方法を詳しく記載しています。

基本設定から便利機能の応用設定までより詳しく記載しています。 ヘルプ / 操作ガイド:

• PDFファイルをご覧いただくにはAdobe Readerが必要です。Adobe Readerがインストール されていない場合は、アドビ システムズ社のサイトからダウンロードした後インストールし てください。

製品仕様

機種	KIK	!-5/6	R1R-5/6-S		
		CO2センサ(内蔵)			
測定チャンネル	CO2濃度 1ch				
センサ	NDIR方式				
測定範囲	0∼9,999 ppm				
精度	±(50 ppm + 読み値の5%) at 5,000 ppm以下(*1)				
測定分解能	最小 1 ppm				
応答性	90%応答:約1分				
		温湿度センサ(外付け)		
測定チャンネル	温度 1ch	湿度 1ch	温度 1ch	湿度 1ch	
センサ	THA-3001		SHA-3151(高精度タイプ)		
	サーミスタ	高分子膜抵抗式	サーミスタ	高分子膜抵抗式	
測定範囲	0~55°C	10∼95%RH	-25∼70°C	0∼99%RH (*2)	
精度	±0.5°C	±5%RH at 25°C, 50 %RH	±0.3°C at 10~40°C ±0.5°C それ以外	±2.5%RH at 15~35°C, 30~ 80 %RH	
測定分解能	0.1°C	1%RH	0.1°C	0.1%RH	
	90%応答: 約7分		90%応答: 約7分		

RTR-576-S

データ記録容量	8,000個×3ch		
記録間隔	1, 2, 5, 10, 15, 20, 30 秒 1, 2, 5, 10, 15, 20, 30, 60 分 の15通り		
記録モード (*3)	エンドレス:記録容量がいっぱいになると、先頭のデータに上書きして記録 ワンタイム:記録容量がいっぱいになると、記録を停止		
通信インター フェース	特定小電力無線通信 ARIB STD-T67 周波数:429MHz帯 送信出力:10mW 通信距離:約150m(見通しのよい直線において) USB通信:Mini-B		
外部警報端子 (*4)	出力端子:オープンドレイン出力(OFF時の電圧DC 30V以下 / ON 電流0.1A 以下 / ON 抵抗15Ω)		
電源	ACアダプタ AD-06A1, 単3アルカリ電池×4		
電池寿命(*5)	約2日間 (AC電源なしの場合)		
本体寸法	H 96mm×W 66mm×D 46mm(突起部, 温湿度センサ含まず) アンテナ長:60mm		
質量	約125g		
本体動作環境	温度:0~45℃ 湿度:90%RH以下(結露しないこと)		
対応親機	RTR500BC, RTR500BW, RTR500BM その他 (*6)		

- 度の測定値も1.6%下がります。使用するソフトウェアから気圧補正することをおすすめします。
- *2:60℃以上の環境では湿度の経年変化が大きくなることがあります。また、-20℃以下の環境では湿度の測定はできません。
- *3:使用する親機がRTR500BW, RTR500BM, RTR-500NW/AW またはRTR-500MBS-Aの場合はエンドレスのみです。 *4:外部警報端子を使用する場合は、オプションの外部警報接続ケーブル(AC0101)をお求めください。
- *5:記録間隔10秒以上、現在値送信10分間隔、記録データを1日1回送信した場合の目安です。電池寿命は温度環境、電波環境、通
- *6: 旧機種 (RTR-500DC, RTR-500C, RTR-500NW/AW, RTR-500MBS-A) を使用できます。

上記仕様は予告なく変更することがあります。

RTR-576 の初期設定

記録条件	記録モード:エンドレス 記録間隔:10分
液晶表示設定	交互表示

温湿度センサに関する注意



- 急激な温度変化があった場合に、湿度の測定誤差が大きくなることがあります。セン サの温度が安定すると正常値に戻ります。
- 指定のデータロガー以外には接続しないでください。
- センサに強い衝撃を与えないでください。精度に影響が出たり、故障の原因になった りすることがあります。
- センサを長期間使用しないときは常温常湿で保管してください。
- 人体には使用しないでください。
- 結露・水ぬれ・粉じん・ほこり・腐食性ガス・有機溶剤のない環境で使用すること
- 通常の使用条件下であってもセンサの感度や精度は経年変化します。THA-3001/3151 は約1年間の使用を目安に交換することをおすすめします。悪環境(たばこの煙や粉じ んの多い場所など)で使用している場合は早めに交換してください。
- 温湿度センサには防水性能がありません。ぬらさないように注意してください。ぬれ てしまった場合は本体からセンサを抜いて早めに水分を拭き、常温乾燥空気中で乾か
- THA-3001/3151は湿度30%RH以下の環境で使用した場合に、湿度の値が変動するこ とがありますが異常ではありません。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味



この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考え られる内容を示しています。

絵記号の意味

警告・注意を促す内 容を示しています。



禁止行為を示しています。



実行してほしい行為 を示しています。

⚠ 警 告 重大な事故を防ぐために



本製品と付属品の分解や改造、修理などはご自分でしないでください。



薬品や有機ガス等の影響を受ける環境では使用しないでください。本製品等が腐食する恐れ があります。また、有害な物質が本製品等に付着することにより人体に害をおよぼす恐れが



本製品は防水構造ではありません。ケース内部に液体が入ってしまった場合はすぐに電池を 抜いて使用を中止してください。



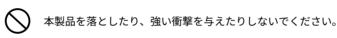
ぬれた手で電池・センサの抜き差しをしないでください。



本製品は一般の民生・産業用として使用されることを前提に設計されています。人命や危害 に直接的または間接的に関わるシステムや医療機器など、高い安全性が必要とされる用途に は使用しないでください。



本製品を USB ハブや USB 延長ケーブルでパソコンと接続した場合は動作の保証はできませ



はしないでください。

センサの加工、カットはしないでください。また、ねじる、引っ張る、振り回すなどの行為



静電気による本製品の破損、データの損失を防ぐために、本製品を取り扱う前に身近な金属 静電気による本製品の吸損、アースの損人を関うために、イスルー (ドアノブやアルミサッシ等)に手を触れ、身体の静電気を取り除くようにしてください。



本製品と付属品はお子様の手の届かないところに設置、保管してください。



本製品の故障、誤作動、不具合などによりシステムに発生した付随的障害、および本製品を 用いたことによって生じた損害に対し、当社は一切責任を負いません。



指定以外の電源・センサを使用しないでください。



本製品が発熱している、煙が出ている、異臭がする、変な音がするなどの異常があるときは、 すぐに電源を抜いて使用を中止してください。

🛕 注 意 📗 設置・保管に適さない場所

- 直射日光のあたる場所
- 火気の周辺または暖房器具の周辺など、熱気がこもり高温になりやすい場所
- 静電気が発生する場所
- ・ 強い磁力が発生する場所
- 水ぬれの危険がある場所
- 結露を起こしやすい多湿な場所
- 振動が発生する場所
- 煙・ちり・ほこりの多い場所

🛕 注 意 📗 そのほか ご注意いただきたいこと

- 本製品の動作環境を守ってください。本来の目的以外の用途に使用しないでください。
- ・温度差の激しい環境間を急に移動した場合、本製品のケース内で結露する恐れがあります。結露しな いようにご注意ください。
- 風呂場など水ぬれしやすい場所、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 各接続ジャックに異物を入れないでください。
- 本製品が汚れた場合は乾いた清潔な布で拭いてください。
- ・本書は別途必要な機器等の詳細につきましては、お客様にてご確認済みであることを前提にしており ます。通信機器が利用(通信)できなかったことによる契約者、利用者および第三者のこうむった損 害については当社では責任を負いかねます。

⚠ 注意 無線通信機器設置時の注意事項

無線通信エラーが起きないよう、無線通信機器の設置場所にご注意ください。また、環境変化によって 設置時と条件が異なり、システム運用開始後に通信エラーが起きることがあります。

- 金属からできるだけ離し、見通しのよい高い位置に設置してください。
- 壁、床、階段、柵、机などは金属が含まれている場合が多いのでご注意ください。屋内外で通信する 場合、電波が透過しやすい窓際などに設置してください。
- 金属の壁、板等から30cm以上離して設置してください。
- 冷凍/冷蔵庫など、金属製のボックス内に設置する場合は通信距離が短くなります。電波はドア側から 抜け出ることが多いので、設置する場合はドア側に設置してください。
- ノイズを発生しやすいものからできるだけ離してください。

命も短くなります。

- 産業機器、電子機器、蛍光灯などには、ノイズを発生するものがあります。このような機器からなる べく1m以上離して設置してください。
- パソコンなど強いノイズが発生する装置からは、1m以上離して設置してください。
- 無線通信機器の近くに他の電線がないことを確認し設置してください。電源ケーブルや電話線、LAN ケーブルなどにご注意ください。
- 植物や土壌など水分の多い物質は電波を吸収します。なるべく無線通信が行われる機器間に入れな い、または近くに置かないようご注意ください。
- 温室での温度測定において作物が生い茂ってきたとき、通信エラーが多くなった事例があります。
- 地面には直接置かないでください。 ・同一周波数の電波が多い場所には置かないでください。通信不良が起こりやすいだけでなく、電池寿
- 同一周波数の機器が同時に無線通信する可能性がある場所で機器を使用する場合は、周波数チャンネ ルを変えてください。

電波法に関するご注意

本製品は、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明(利用に関してはお客様の免 許申請等が不要)を受けています。必ず次の点を守ってお使いください。

- 分解・改造をしないでください。分解・改造は法律で禁止されています。
- 技術基準適合ラベルははがさないでください。ラベルのないものの使用は禁止されています。
- この製品は日本国外での電波法には準じておりません。日本国外では使用しないでください。

本製品使用に関しての注意事項

- 本製品を正しくお使いいただくために製品に添付された書類は必ずお読みください。
- 添付書類の著作権は株式会社ティアンドデイに帰属します。添付書類の一部または全部を弊社に無断 で転載・複製・改変などを行うことは禁じられています。
- Microsoft およびWindows は米国Microsoft Corporation の米国、日本およびそのほかの国における登
- 使用および表示されている商標、サービスマークおよびロゴマークは株式会社ティアンドデイおよび そのほか第三者の登録商標または商標です。「おんどとり」、「TANDD」のロゴはティアンドデイの
- 添付書類に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更する ことがあります。
- 添付書類に記載した安全に関する指示事項には、必ず従ってください。本来の使用方法ならびに添付 書類に規定した方法以外でお使いになった場合、安全性の保証はできません。
- 添付書類に記載した画面表示内容と、実際の画面表示が異なる場合があります。
- 添付書類の内容に関しては万全を期して作成しておりますが、万一落丁乱丁・ご不審な点や誤り・記 載漏れなどがありましたらお買い求めになった販売店または弊社までご連絡ください。
- また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず弊社はい かなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 添付書類は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 保証書・無料修理規定をよくお読みください。

ユーザ登録・製品の問い合わせ・修理依頼

株式会社 ティアンドデイ

〒 390-0852 長野県松本市島立 817-1

電話:0263-40-0131 / FAX:0263-40-3152 月曜日から金曜日(祝日を除く) 9:00~12:00/13:00~17:00

ユーザ登録・お問い合わせフォーム

https://www.tandd.co.jp/support/

ユーザ登録、お問い合わせフォームはこちらから。ユーザ登録していただきますと製品別サポート 情報をお届けいたします。最新のソフトウェア・取扱説明書のダウンロードもできます。